

【京丹波町】
ネットワーク環境整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和５年１１月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和６年４月）を超える学校数は以下である。

しかしながら、現在の運用において、児童生徒や教員から「場所によっては時々動作が遅いことがある。」という意見が全体の約１割寄せられている。

- ・ 小学校５校（１００％）※モバイル回線
- ・ 中学校３校（１００％）※モバイル回線

※令和８年度に整備予定の１人１台端末についても、W i - F i + セルラーモデルの端末を採用し、通信事業会社とモバイル回線の契約を行う。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（１）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

- ・ 学校内の電波が弱い場所や届きにくい場所については、今後令和７年度以降にネットワークアセスメントにより、課題の特定を進めていく予定である。

（２）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

- ・ ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、今後令和７年後半には、通信事業会社と改善策を検討し、レピータ等の設置を随時行う。令和８年には再度調査を行い、改善を確認する想定である。

（３）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

- ・ 現在、ネットワークアセスメントの実施等により課題は明らかになっていない。